

2020年 NHK大河ドラマ 「麒麟がくる」に決定

【主演】“明智光秀” 長谷川博己

【脚本】池端俊策

地域の活性化へ向け、舞鶴商工会議所も積極的に取り組んできました「NHK大河ドラマの誘致」について、このほど明智光秀が主人公の2020年放送「麒麟がくる」に決定しました。

主演は、明智光秀役の長谷川博己氏。脚本は、同じ大河ドラマの「太平記」でも担当した池端俊策氏です。このほかの配役などは順次公表されます。

今回の決定によって、これまで近隣市町とともに誘致に取り組んできた「NHK大河ドラマ誘致協議会」は、名称を「大河ドラマ“麒麟がくる”推進協議会」に変更



主演の長谷川博己氏（左）と脚本の池端俊策氏
（株式会社ナターシャ）

されました。舞鶴商工会議所では、組織の一員として、引き続き“ゆかりの地”にふさわしい観光振興と地域の活性化に取り組む予定です。

なお、誘致に向けて舞鶴商工会議所会員事業所の皆様から6,341筆の署名をいただきました。心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。

詳細は、大河ドラマ「麒麟がくる」推進協議会ホームページ (<http://www.taiga-dorama.com/>) へ。

全国藩校サミット 舞鶴大会の開催

9月29日に歴史学者 小和田哲男氏が講演

9月29日（土）、30日（日）に第16回全国藩校サミット舞鶴大会が開催されます。

これは田辺藩（現舞鶴市）の藩主として、この地を200年間治めた牧野家の入部350周年を記念して行われ、全国から藩校にゆかりの関係者が集い、交流を深められるものです。

9月29日には、関係者による研修会などのあと午後2時からは、舞鶴市総合文化会館で一般の人でも参加できる「市民・藩校関係者の集い」として、歴史学者、小和田哲男氏の記念講演会が行われます。入場無料です。

また、30日まで、赤れんが3号棟で、牧野家に関わる俳句や掛け軸などが展示された企画展も開催中です。

なお、舞鶴商工会議所は本事業について共催者として参画しています。

○問い合わせ

第16回全国藩校サミット舞鶴大会実行委員会
Tel 75-8836（舞鶴市郷土資料館内）

会員の皆様へ お知らせとお願い

会費の口座振替の 取り扱いを変更しました

○問い合わせ

舞鶴商工会議所（Tel 62-4600 Fax 62-4933）

舞鶴商工会議所の会費について、昨年まで口座振替の領収書は、全ての事業所様に発行しておりましたが、本年度から領収書の送付を取り止めさせていただきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、領収書が必要な場合はお手数をおかけしますが、事務局までご連絡ください。